

Npop'n

vol.83

えぬぽっふん



NPO POP NEWS! 社会貢献活動に関連したポップな話題をお伝えします。

“特集” コロナ禍におけるNPOの活動をお届けします

世界中に新型コロナウイルスが広がり、私たちの生活にも様々な影響がでています。今号では、新型コロナウイルス関連等で困ったときに相談し助けてくれるNPO団体を紹介し、また、NPO団体への支援を行っている団体も紹介しています。

◆新型コロナウイルスに関してNPO団体が行っている支援◆

オンラインの子どもの居場所事業「カタリバオンライン」 運営団体：認定NPO法人カタリバ

WEB : <https://katariba.online/> MAIL : kataribaonline@katariba.net (担当：戸田、瀬川、齊藤)

◆内容

カタリバオンラインとは、新型コロナウイルスの影響で学校が休校し、毎日行く場所をなくした全国の子どもたちに新しい居場所を提供するため、web会議システム「zoom」を使用した無料で参加できるプログラムです(但し通信料は自己負担)。平日の朝9時30分から夕方16時30分でオンライン上で面白い大人や先輩が英語、音楽などを教えてくれるクラブがあり、好きなクラスを選んで参加できます。またホームルーム、お昼休み、フリーにゆったり喋れる時間等、様々なプログラムにも参加できます。

◆参加条件

- ①パソコン、タブレット、スマートフォンとインターネット環境があること(事前にzoomのインストールが必要)※
 - ②カタリバオンラインのホームページで会員登録(登録無料)を行うこと
- ※インターネット環境がない世帯には、パソコンとWi-Fi機器を無償貸与する「キッカケプログラム」があります。
詳しい条件等については運営団体のホームページをご確認又は担当者へお問い合わせください。



カタリバオンラインのHP

新型コロナウイルス感染症に関する必要な情報を、様々な不安や困りごとのある方に届ける 「とどけるプロジェクト」 運営団体：認定NPO法人PIECES

WEB : <https://www.covid19-accessibility.com/> (お問い合わせはホームページ上の記入フォームをお願いします)

◆趣旨

新型コロナウイルスに関して、すでにたくさんの方が様々な領域で、「自分たちにできること」を考え、公開・発信されています。一方で、情報の量は多いものの、その分、一人ひとりが「自分に必要な情報・サポートを、必要な分だけ」入手し、利用するのが難しい、「困っている、助けて欲しい」という声が増え、埋もれやすい状況になってきているのではないかと思います。その小さな「助けて」の声が埋もれることなく大切にされることを願い、様々な分野の専門家の方々と、現場で活動する方々、情報へのアクセスが難しい、生活に支障があるなどの経験をしてきた方々との協働でプロジェクトを運営しています。

◆情報ポリシー

不安や分断を煽らず、偏見を助長することなく、市民の生活実践に資する情報を可能なかぎりわかりやすく、届けやすい形式で届けることを大切に、「必要な人に、必要な分を、人から人へのリレー」により情報を届けようとしています。

◆掲載内容

このサイトでは、話題や困りごとを分類する「カテゴリ」(例：心身のケアについて)と、どういった立場・状況の方に向けた情報かを示す「タグ」(例：経済上の困難)をもとに、さまざまなサポート情報を掲載しています。

◆特に情報を届けたい方々

- ①子どものいる家族、保護者の方々
- ②日本語を母語としない方々
- ③ご高齢の方や介護施設職員の方々
- ④視覚や聴覚での情報取得が困難な方々
- ⑤基礎疾患や障害などに応じた個別のサポートが必要な方々
- ⑥就労・生活面での不安や困難のある方々
- ⑦情報が多すぎて不安、どうしたらいいかわからないと困っている方々
- ⑧その他、情報が届きにくかったり個別のサポートが必要な方々



とどけるプロジェクトのHP

◆平常時からNPO団体が行っている生活支援◆

生活困窮者に食料品を提供

運営団体：認定NPO法人セカンドハーベスト・ジャパン

TEL：03-5822-5371 WEB：<http://2hj.org/>

◆活動概要

セカンドハーベスト・ジャパンは、品質には問題ないものの、包装の不備等で市場には流通が困難になり、従来は廃棄されていた食品を引き取り、それらを児童養護施設の子ども達や路上生活者、子育て世帯などに届ける活動を行っています。

◆セカンドハーベスト・ジャパンが行っている支援活動

- ・フードバンク活動：食品メーカーや農家などから食べ物の収集する活動
- ・ハーベストパントリー活動：母子家庭、高齢者等に食材を提供する活動
- ・ハーベストキッチン(炊き出し)活動：路上生活者を対象に食事を提供する活動

◆現在の状況

現在、支援対象地域を東京都、神奈川県、埼玉県に絞っております。対象地域の窓口等はホームページをご確認又は団体へお問い合わせください。



セカンドハーベスト・ジャパンのHP

若者の労働問題の解決を支援

運営団体：NPO法人POSSE

TEL：03-6699-9359 WEB：<http://www.npoposse.jp/> MAIL：soudan@npoposse.jp

◆活動概要

POSSEは、若者自身によって若者の労働問題や貧困問題を解決することを目指して設立され、活動を行っています。10代から30代の若者に対してセミナーの開催や労働相談の受付、労働情報の提供を行うなど、若者が自主的に社会に参画するための支援を行っています。

◆POSSEが行っている支援活動

- ①若者の労働、解雇、リストラ問題に関する相談の受付、支援
TEL:03-6699-9359 MAIL:soudan@npoposse.jp
(電話受付：平日17時～21時/土日祝13時～17時/水曜定休)
- ②各種保険や医療制度、生活保護など生活相談の受付、支援
TEL:03-6695-6313 MAIL:seikatsusodan@npoposse.jp
(電話受付：水曜18時～21時/土日13時～17時)



POSSEのHP

生活困窮者やホームレスの自立を支援

運営団体：認定NPO法人自立生活サポートセンター・もやい

TEL：03-6265-0137（火曜：12時～18時/金曜：11時～17時）WEB：<http://www.npomoyai.or.jp/> MAIL：info@npomoyai.or.jp

◆活動概要

もやいは、経済的に困窮し生活が困難になった人や、ネットカフェや路上での生活を余儀なくされた人々への相談支援や、アパート入居の際の連帯保証人の引き受け、当事者が孤立しないための居場所づくりを行うなど、生活困窮者やホームレスの自立支援を行っています。

◆もやいが行っている支援活動

- ①ホームレス状況にある人々への入居支援
- ②生活困窮者等への面談や電話での相談支援
- ③生活保護申請時の付き添いサポート
- ④生活困窮時の生活物資提供などの生活支援

◆現在の状況

新型コロナウイルスに関する5月臨時相談会を5月19日、26日(時間：11時～17時)に事務所(新宿区山吹町362番地)で実施します。



もやいのHP

暮らしの保健室

運営団体：NPO法人白十字在宅ボランティアの会

TEL：03-3205-3114 WEB：<https://www.hakujuji-net.com/infirmery>

◆活動概要・支援活動

暮らしの保健室は、地域にお住まいの方々の暮らしや健康に関するご質問、生活にかかわるさまざまな相談に応じています。地域の医療・介護状態を熟知した相談員(医療・介護従事者)が当番で担当しています。在宅医療も理解した看護師が相談を受け、病院と地域のお医者さんの橋渡しを行っています。また、がん患者さんとそのご家族の相談も対応しています。

◆現在の状況

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、すべてのイベントやアクティビティは中止していますが、相談業務に関しては看護師一人体制で続けています。

受付時間 平日：9時～17時、毎月第4土曜日：10時～14時(新宿区がん療養相談)



暮らしの保健室のHP

◆その他、個別のお困りごとに対応しているNPO団体を紹介◆


お困りごと	相談先(団体名)	お問い合わせ先
介護されている方が困ったら	介護者サポートネットワークセンター・アラジン	TEL:03-5368-1955(火～金曜 11時～18時) WEB:http://arajin-care.net/contact/
障害児向けのサポートを受けたい	えがおさんさん	TEL:03-3209-8668 WEB:https://egaosunsun.com/contact2/mail_send.php
メンタルヘルスでお悩みになったら	EAPメンタルヘルスカウンセリング協会	TEL:03-5368-3834 WEB:https://www.emca.or.jp/contact/
高次脳機能障害になったら	VIVID	TEL:03-5849-4831(担当:岡本、金尾) WEB:http://www.vivid.or.jp/work_mail/mail.php
死にたいと思ったら	国際ビフレンダーズ・東京自殺防止センター	TEL:03-5286-9090 WEB:https://www.befrienders-jpn.org/
精神障害を抱えながら働きたい方	ストローク会	TEL:03-5996-9533 WEB:https://stroke-kai.jimdo.com/
HIV・エイズ陽性者や周囲の方	ぷれいす東京	TEL:03-3361-8909 WEB:https://ptokyo.org/consult/servicedirectory
子どもの虐待/子育てに悩んでしまったら	バディチーム	TEL:03-6457-5312 WEB:http://buddy-team.com/contact.php
不登校に悩んだら	東京シューレ	TEL:03-5993-3135 (平日10時～18時 水曜のみ13時～18時) WEB:https://www.shure.or.jp/parents#window
いじめられてしまったら	チャイルドライン支援センター	TEL:0120-99-7777(対象:18歳までのお子さん) 0120-007-110(保護者の方向け) (毎日16時～21時) WEB:https://childline.or.jp/
子どもの食事に困ったら	キッズ未来プロジェクト	TEL:090-3904-2801 WEB:https://shinjuku2525.jimdo.com/
子どもを非行からの立ち直らせたい	非行克服支援センター	TEL:03-5348-7699(※30分2500円) WEB:http://hikoukokuhuku.web.fc2.com/soudan.html
若者が就職に困ったら	育て上げネット	TEL:042-527-6051 WEB:https://www.sodateage.net/usage/

◆NPO団体に向けての支援、情報提供◆

新型コロナウイルス感染症拡大防止活動基金
運営会社：READYFOR株式会社

WEB: <https://readyfor.jp/projects/covid19-relief-fund>

日本における新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組む、個人・団体・事業者・医療機関・自治体などに対して、活動費用を助成します。詳細についてはホームページをご確認ください。




拡大防止基金のHP

新型コロナウイルスに関するNPO法務Q&A
運営団体：牛込橋法律事務所

WEB: <https://ushigomelaw.jp/npoqa.html>

NPOが直面しやすい法律問題に関する情報を提供します。Q&Aでカバーされていない点、また相談を希望される方はホームページのお問合せフォームからご連絡ください。




NPO法務Q&AのHP

新型コロナウイルス感染症『医療崩壊』防止活動支援プログラム
運営団体：Yahoo基金

WEB: <https://kikin.yahoo.co.jp/support/covid.html>

医療現場での個別のニーズ、医療従事者の方をサポートする事業、オンライン学習しなければならない子どもの環境整備やオンライン診療を整えるための事業を支援対象とします。詳細についてはホームページをご確認ください。




Yahoo基金のHP

新型コロナウイルス感染拡大による特別活動支援金
運営団体：公益財団法人ウェスレー財団

WEB: <https://wesley.or.jp/program/news/post-17.html>

新型コロナウイルスの感染拡大により生じる緊急救援、人道支援に取り組む活動で、2021年3月31日までに国内で実施される事業を支援対象とします。詳細についてはホームページをご確認ください。



ウェスレー財団のHP

※ 掲載した情報は各団体のHP等から抜粋したものです。詳細につきましては、各団体にお問い合わせください。



◆行政等の情報◆

取組	運営者	お問い合わせ先等
新型コロナ感染症対策特設サイト	内閣官房	WEB: https://corona.go.jp/
新型コロナウイルスに関するQ&A(一般の方向け)	厚生労働省	TEL: 0120-565653(毎日9時~21時) WEB: https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/dengue_fever_qa_00001.html
新型コロナウイルス感染症に関する東京都の支援策(個人向け)	東京都政策企画局	WEB: https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/information/corona-support-individual.html
NHK新型コロナウイルス特設サイト	日本放送協会(NHK)	WEB: https://www3.nhk.or.jp/news/special/coronavirus/
こころの健康相談統一ダイヤル	厚生労働省	TEL: 0570-064-556(全国対応。電話をかけた所在地が都内の場合には毎日14時から翌日5時30分まで。)
子どものSOSダイヤル	文部科学省	TEL: 0120-0-78310(24時間対応。IP電話は不可)
DV相談+(プラス)	内閣府	TEL: 0120-279-889(電話は24時間対応。10か国語対応、メール、チャットでも対応可) WEB: https://soudanplus.jp/
総合労働相談	東京労働局	TEL: 0120-601-556(平日9時から17時まで。土・日・祝日は定休)

【センターから重要なお知らせ】

当センターでは新型コロナウイルスの感染拡大が収束するまで施設利用(フリースペースも含む)が中止となっています。そのため、5月以降の施設貸出の新規予約受付も中止しています。施設利用の再開時期に関しては、区が収束と判断し次第、順次、対応となります。現在、窓口では電話、メール、FAXでの相談対応業務、広報誌やホームページ等で新型コロナウイルスに関する支援情報、NPO等の社会貢献活動等の情報収集・発信業務を中心に行っています。また、これまで延期となった講座やイベント等につきましては開催に向け、日時等の再調整を行っています。今後の状況等につきましては本広報誌又は当センターのホームページでご確認ください。

情報・お問い合わせ

TEL: 03-5386-1315 FAX: 03-5386-1318
Email: hiroba@s-nponet.net URL: <https://snponet.net>
Facebook: <https://www.facebook.com/shinjuku.npo.center>

アクセス

- 〈バスでお越しになる場合〉(いずれの停留所からも徒歩で4分)
- 各線 新宿駅 西口より関東バスで「小滝橋」下車(乗車時間10分前後)
西口地下より標柱番号12・14を上った乗場から出るバス(すべて)
 - 各線 高田馬場駅 早稲田口より都バスで「小滝橋(郵便局前)」下車
(乗車時間5分前後) 早稲田口を出て目の前、高架下の乗場
- 〈最寄駅から徒歩でお越しになる場合〉
- 東京メトロ東西線 落合駅、西武新宿線 下落合駅より徒歩12分
 - JR山手線・東京メトロ東西線・西武新宿線 高田馬場駅、JR中央線 東中野駅・大久保駅、都営大江戸線 東中野駅・中井駅より徒歩15分

作成&発行

新宿区立 新宿NPO協働推進センター
指定管理者: 一般社団法人 新宿NPOネットワーク協議会
(〒169-0075 新宿区高田馬場4-36-12)
編集: 西郷和将 飯尾知歩 吉田定信 三上太紀子 菊池直子



新宿NPO協働推進センターは、社会貢献活動団体のネットワークづくりの拠点施設です！
センターでは、社会貢献活動団体への施設の貸出しの他、相談や情報提供、講座等、さまざまな事業を実施しています。